

沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」 やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

第 1522 回 第 34 巻 21 号 2025 年 1 月 9 日

■■ 本日のプログラム ■■

新年会

■ 1 月のプログラム ■

01 月 16 日(木)	祝日週休会
1523 回 12:30 01 月 23 日(木)	会員卓話 1 年の抱負 巳年会員 名古良輔君・颯川ゆう子君・羽切勝利君 富岡由樹君 アクアガーデン迎賓館
1524 回 12:30 01 月 30 日(木)	クラブフォーラム グローバル補助金について アクアガーデン迎賓館

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編集者 久松 但

出席報告 会員数 20 名

例 会	会員数	出席数	出席率
1522 回	20 名	17 名	85.00 %

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲 ●

皆さんあけましておめでとうございます。

早いもので、ロータリーの 2024-25 年度がスタートして半年が過ぎました。私が会長として何が出来たのか心もとないですが、あと半年頑張っていきたいと思えます。今年もよろしくお願ひいたします。

ところで、1 月は職業奉仕月間です。今日はこのことについて少し話したいと思ひます。

ロータリークラブは、1905 年、米国イリノイ州シカゴの青年弁護士ポール・ハリスが「友情とビジネスを混ぜ合わせたら、友情もビジネスも増えるのではないか」というアイデアをもとにして、3 人の友人と語り合っ発足させたと言われていす。

ポールは、同業者間の親睦の難しさを痛感していたので、競争相手とならない友人の輪を作り出そうと、会員を一業種一人に制限したのです。これがロータリーの職業分類制度の始まりです。

この職業分類制度によって会員は、クラブに対しては自己の職業の代表者という責務を負うことになり、またロータリアン以外の人に対しては、日常の仕事を通してロータリー精神を普及する責務を負うことになり、この二つの責務が職業奉仕の基礎となったのです。

創立時は「親睦」団体でしたが、やがて奉仕も行うクラブに変わっていきました。

現在のロータリーでもよく使われている「入りて学び、出でて奉仕せよ」という標語がありますが、「入りて学び」はロータリーがロータリアンの修練の場であること（親睦を通した内なる人づくり）、「出でて奉仕せよ」はロータリアンが外に働きかける人づくり（奉仕を通した外なる人づくり）のことで、人づくりはこれらが両輪となって行うものとの意味だと思ひます。

ちなみに、米山梅吉は、「人生の道場である、人づくりの修練の場」と言っています。

●欠席者(3名)

小野洋子、重光 純、下田朗弘

●スマイル報告

- 1.内田逸美：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
- 2.鈴木和憲、3.久松 但、4.名古良輔、5.芹沢貞治、
- 6.本村文一、7.宮島賢次、8.植松 正、9.杉山真一、
- 10.土屋昌之、11.下原満知子、12.颯川ゆう子、
- 13.渡邊勝也、14.山本宜司、15.内田逸美、16.山田和典、
- 17.富岡由樹、18.羽切勝利：新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

幹 事 報 告

1.他クラブの例会変更

- ① 沼津北 RC 1/28(火) 夜間例会
MU：11:30～12:30 (沼津リバーサイドホテル)

2.連絡事項

- ① 次週 1/16 は、祝日週休会です。
- ② 次々週 1/23 は、例会後、理事会がありますので、各理事は提案資料の提出をお願いいたします。
- ③ 2/6 の上期活動報告の原稿を 1/30 までに、事務局に提出してください。

新 年 会

皆様、明けましておめでとうございます。

1月第一週は、新年会です。今回は、「ひろ繁」にてふぐづくしのコース料理です。

ひろ繁の紹介をしておきます。

〒410-0312 沼津市原 872 番地

TEL：055-967-4129 (よいふぐ)

営業時間：ランチ 11:30～13:30 夜 17:00～21:00

駐車場あり (7台)

ふぐ料理のコースは、10月～3月です。金額は12,000円で要予約となっていますのでご注意ください！



参加者は、家族を含み21名でした。

開会の挨拶は、羽切勝利君です。



最後は、皆で万歳三唱！

小泉久司ガバナー新年挨拶です。(ガバナー月信より)

あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

先月は痛ましい事件も多く、物々しいニュースにあふれた年末でございました。

国外に目を向けましても、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエル、シリアなど、情勢は依然として混沌としております。このような状況の中で、私たちはロータリーの活動に力を合わせて取り組み、少しでも平和の構築へ寄与できれば幸いに存じます。

今年の干支は「乙巳(きのと・み)」です。

干支は、甲乙で始まる十干と十二支の組み合わせで、全部で60通りですがその42番目。そして乙は、十干の2番目で、植物の成長に例えると、「種子の殻を突き破り、芽を出す状態」を意味します。

「乙」は植物がこれから成長していく状態、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を表しています。

この両極端の状態を組み合わせた乙巳は、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。希望を持ってまい進してまいりましょう！

今年度も折り返し地点になりました。10項目の地区目標を改めて確認いただきたいと思います。

また、ロータリークラブ・セントラルの目標管理もしっかりと進めてください。6月21日から始まるカルガリー国際大会では、多くの会員の皆様と共に楽しく有意義なひと時を過ごしたいと思います。